

# Dr.わーだ一の養生記

vol.25

「おもてに出ろ！」

ここちいいん  
心血医院 院長 和田 豊郁



ケンカを仕掛けるときの常套句です。壊れる物がない部屋でも言いますから日本人には屋内では静かに、大声を出す時には外でという風習があったのでしょうか。欧米人だと握手やハグやキス、挨拶や感謝も口に出す必要がありますが、日本人は会釈や手を合わせるだけで意思疎通ができ、失礼とも思われません。ラッシュアワーの電車では間を空けて座ったり距離を開けて立ったりしますが、日本人は室内ではおとなしくしているのが当たり前という習性のおかげで、コロナのクラスターは発生していません。皆、マスクをして、押し黙っていることに苦痛を感じていないからです。一方、元々お膳で孤食・黙食で宴会でもコの字型と感染対策万全だったのに、洋食と同時に、テーブルに向かい合って飲食中に大声でしゃべりながら食べる習慣を輸入してしまいました。昭和40年代の前半には学校給食でも向かい合って食べるよう指導され、黙って食べる習慣はすたれ、現在に至ります。

## ■ 心血医院

久留米市日吉町14-68 / TEL.0942-65-5129

診療時間:〈月～土〉9:00～12:00、〈月火・木金〉19:00～22:00

休診日:日祭・盆・年末年始